

Topic Catcher

未来大:池田呼人, 五戸李音, 竹下昂佑, 中嶋光, 松井威, 渡辺翔太 神奈工:堤大樹, 寺崎廣輝, 堀井祐志, 宮澤竜輝 法政大:津覇太希, 中島佑輔

会議中にこんな経験はありませんか？

「遅れてきたせいで今何を話しているのかわからない…」

「気付いたら話が逸れていて全然進まなかった…」

Topic Catcher は

リアルタイムでトピックをキャッチしそんな悩みを解決します



Topic Catcherとは

会議中のトピックをリアルタイムでキャッチし
会議の進行を支援する

Topic Catcherとは、対面での会議中のトピックをわかりやすく可視化したり、トピックが切り替わったときに通知することで会議の進行を支援するサービスです。

「途中参加して話についていけない」、「話がすぐ脱線して進まない」といった悩みを解決し、会議の円滑な進行を支援します。

使用技術

本サービスはGoogleのアプリケーション開発プラットフォームであるFirebaseを使用しています。



メイン機能

1. 会議の内容を可視化

本サービスはワードクラウドを使用して会議の内容を可視化します。ワードクラウドはリアルタイムで更新されるので、ふと思いついたとき、簡単に会議内容を把握することが可能です。

ワードクラウドとは、文章中から出現頻度の高い単語を複数選択し、その頻度に応じた大きさで表示する手法です。会話中の出現頻度が高い単語を可視化することでトピックが一目で分かるようになります。



2. 会議の脱線を防止

本サービスは会話内容からトピックの切り替わりを検知し、ユーザーへ通知します。通知は会議に支障をきたさない形で行い、脱線の発生時にユーザーの対応を容易にすることで、円滑な会議の進行を支援します。

切り替わり検知には共起語を使用します。共起語とはある単語の出現時に一緒に出現しやすい単語を指します。会話の内容から共起語の出現が一定より低くなった時に切り替わったことを通知します。



ビジネスモデル

1. アプリ内広告

会話データを元にユーザーの嗜好に合わせリアルタイムで最適な広告を表示し、高い収益効果を見込みます。

2. 会話データ、分析データ等の販売

会話データからニーズやトレンドなどの価値の高い情報を分析し、個人情報に配慮した上で企業やユーザーに販売します。

例：市場調査、会議の活性化や特徴をまとめた分析データ

